

入院される患者様または付き添いの方へ

自宅でご使用されている薬の持参（持参薬）についてのお願い

当院では、患者様の薬と手術や検査などに関わる安全性のさらなる向上を目指し、現在ご使用中の薬について内容を調べさせて頂いております。

入院時には**現在服用されている薬**をご持参ください。**市販薬、健康食品、サプリメント**も併せてお願いします。また、**現在服用されているお薬のに入った袋、薬の説明書、お薬手帳**も大切な情報源ですので**入院時に必ずお持ちください**。その際に、できるだけ薬局から貰われたままの袋に入った状態でお持ちください。

薬には、飲み薬、点眼薬、貼り薬、注射など全てのお薬が含まれます。

持参薬の情報を正確に把握することは、入院後の治療をより適切に行う上でとても重要な事になります。

ご理解と協力を宜しくお願い致します。

ご用意いただくもの

なお、お薬、手帳、説明書だけを
まとめてご用意下さい。

現在は服用されていないお薬やお薬以外の生活用品、日用品などはお預かりしませんので、別にして分けてお持ちください。



患者様にとっての利点は以下の通りです。

1. 持参薬と、これから治療のために処方される薬との相互作用のチェックや重複投与を避けることができます。
2. 手術や内視鏡検査などの前に中止となる薬を、入院時にチェックすることができます。
3. 一般薬やサプリメントとの飲み合わせについてもチェックすることができます。
4. 患者様が普段服用されている薬の飲み方についても薬剤師がアドバイスすることができます。
5. 自宅で服用している薬が入院中にも利用できることがあります。